

# 体験の風をおこそう<sup>®</sup>



子どもの頃の体験は豊かな人生の  
基盤になります (詳しくは裏面をご覧ください)



よく遊び！

よく学び！



## 「体験の風をおこそう」運動<sup>®</sup>とは

近年、社会が豊かで便利になるなかで、子どもたちの自然体験、社会体験、生活体験などの体験が減少している傾向にあります。

「体験の風をおこそう」運動は、子どもの健やかな成長に、体験がいかに大切かを広く発信し、社会全体で体験活動を推進する機運を高める運動です。

体験の風をおこそう



# 子どもの頃の体験は豊かな人生の基盤になります！

子どもの頃の様々な体験が豊富な人ほど、大人になってからのやる気や生きがい、モラルや人間関係能力などの資質・能力が高い傾向にあります。

子どもたちの健やかな成長には普段からの、友だちとの遊び、お手伝いや地域での活動などが大切です。

## 電車やバスに乗ったとき、お年寄りや身体の不自由な人には席をゆずろうと思う(現在)

## 経験したことのないことには何でもチャレンジしてみたい(現在)



出典 「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」 国立青少年教育振興機構 平成22年

「自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがある」と回答している子どもの方が、学力調査の平均正答率が高い傾向にあります。

### 【中学校3年生 数学B】

### 自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがある

### 【中学校3年生 理科】

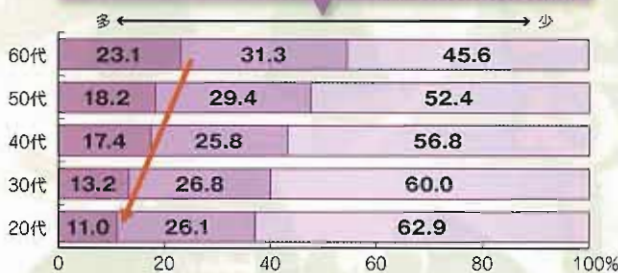


数学B:主として「活用」に関する問題 数値は平均正答率

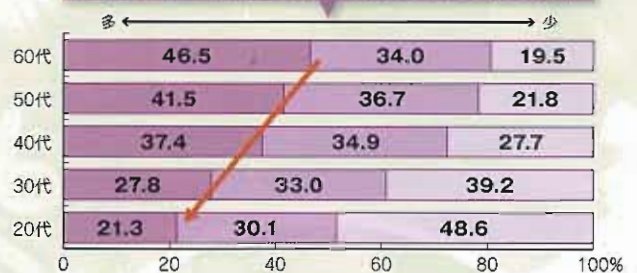
出典 「平成24年度全国学力・学習状況調査」 文部科学省

子どもたちが、自然のなかや、友だちと遊ぶなどといった体験の機会が減少しています。

### 中学生の頃に海や川や目を探ったり魚を釣ったりしたことへの推移



### 小学校4~6年生の頃にすもうや、おしくらまんじゅうをしたことへの推移



出典 「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」 国立青少年教育振興機構 平成22年

社会全体で子どもたちに体験活動の機会を提供し、子どもたちの健やかな成長を図りましょう。

「体験の風をおこそう」運動に参加してみませんか。10月は体験の風をおこそう推進月間です。

### ●保護者の皆様へ

お子さんには、日頃から家事のお手伝いや、地域の行事に参加する機会をつくってあげてはいかがでしょうか。

「体験の風をおこそう」運動のイベントやフォーラムへのご参加もお待ちしております。



### ●青少年教育施設、青少年団体等の皆様へ

体験の風をおこそう推進月間事業や、「子ども体験遊びリンピック」にエントリーしてみませんか。

「子ども体験遊びリンピック」とは、全国統一イベント(平成26年10月25日(土))を中心に行われる、子どもと家族が参加できる競技性のある種目のことです。



詳しいイベント情報については、ホームページをご覧ください。▶▶ <http://www.niye.go.jp/services/taikennokaze/>

お問い合わせ ▶▶ 「体験の風をおこそう」運動に関するお問い合わせは、こちら！

体験の風をおこそう運動推進委員会事務局 (国立青少年教育振興機構)

TEL 03-6407-7621 | E-mail taikennokaze@niye.go.jp



このQRコードはホームページアドレスです。



### 体験の風をおこそう運動推進委員会 構成団体

- ガールスカウト日本連盟
- 国立青少年教育振興機構
- 自然体験活動推進協議会
- 全国公民館連合会
- 全国子ども会連合会
- 全国スポーツ推進委員連合
- 全国ラジオ体操連盟
- 日本キャンプ協会
- 日本子守唄協会
- 日本体育協会
- 日本スポーツ少年団
- 日本PTA全国協議会
- 日本ユースホステル協会
- 日本レクリエーション協会
- ボーイスカウト日本連盟